

日本外交協会宮城県支部の定例会及び 三沢東ロータリークラブの例会で講演

池松英浩東北防衛局長は、10月23日、一般社団法人日本外交協会宮城県支部が主催する10月次勉強会において、「令和6年版防衛白書について」をテーマに約1時間にわたって講演を行いました。

日本外交協会宮城県支部長をはじめとする参加者約30名に対して、自衛隊発足70年の歴史を防衛白書と共に振り返る特集をはじめ、4部構成の防衛白書を丁寧に説明しました。

特に、「防衛力の必要性」、「防衛力の進化」、「国民や住民の理解と協力の重要性・必要性」を詳しく説明すると、聴講者から多くの質問がされるとともに「我が国を取り巻く安全保障環境や防衛政策の理解が深まった。」と感想が寄せられました。

嶋崎貴規三沢防衛事務所長は、11月14日、国際ロータリー第2830地区三沢東ロータリークラブが主催する例会において、「令和6年版防衛白書について」をテーマに約30分間の講演を行いました。

三沢東ロータリークラブの会員約30名に対して、防衛白書の概要を説明しました。

東北防衛局では、今後も地方公共団体や企業等のニーズに応えながら、防衛政策や自衛隊の活動、防衛問題に関して広く国民の皆様のご理解とご協力が得られるよう、同局職員を講師として派遣し、説明を行っていきたいと考えています。



(左：池松東北防衛局長 右：嶋崎三沢防衛事務所長)